

東光寺たより 79

文責 東光寺英隆

再び道場へ♪

此度、7月に入り住職がかつて坐禅修行していた道場は1週間の坐禅集中期間に入る為、住職は勇躍参加してみる事にしました♪禅宗の坊さんでしたら何かしら坐禅に関わる機会がございます。こんなたよりを執筆（大袈裟な）している住職でさえ、坐禅による布教（またまた大袈裟な）を展開しております故、猶更でしょう♪という訳で実際行ってみて感じた事も多くなりでした♪加えて紛れもない事実もございまして、かつての自分も同日同時刻に坐っていたと、はたと気づかされたのであります♪現役の雲水さん達の気迫もさる事ながら、提供される食事も工夫の跡が感じられたのでありました♪現役の雲水さん達もお疲れさまでした♪所得多大であったとお見受け致します♪



ボクの誕生日♪

七夕の日を迎えてボクは7歳になりました♪
皆さんありがとうね♪



お祝いのケーキを貰うのだ🍰



冷暖自知

先日、お邪魔したお寺の応接間的な部屋に懸けられていた禅語を何気なく拝した住職♪冷暖自ら知ると読むのでありましょくか？ですが“れいだんじち”と読むのであると調べてみて分かりました♪

如人飲水冷暖自知

前後の文を繋げてみて「人の水を飲んで、冷暖自ら知るが如し」という言葉として、「人が水を飲んで冷たいか温かいかを体で知るように、直接的に体験する。また、その体験のように他人には伝えられない消息と辞書で解説されています。目の前に一杯の椀にお茶が注がれているとして、それが温かいか冷たいかの湯加減は見ているだけでは知ることが出来ず、温かいか冷たいかを知るには、自分で触ってみるか飲んでみるしかないということです。このことは、禅宗では自ら実践して経験を積んでこそ会得することができるという教えにつながっており、禅語として使われているのであります♪先日、道場で僅かばかりではありますが、坐禅と向き合い、はたとこの禅語を拝して、何事も経験して得た物でなければいけないと少しだけ触れる事が出来た住職でした♪

境内駐車場の舗装工事完了♪

表記の工事が無事完了して、その出来栄えに驚愕したのであります♪工事完了後に雨が降ったりした時もスムーズに水が流れていく様子で良い感じです♪これで駐車もスムーズなのであります♪



合わせて裏庭の舗装も行いました♪工事は大勢で一斉に取り掛かり、あっという間に舗装も完了してこれで草刈りも軽減間違いなしなのであります♪



水琴窟の雰囲気を変えてみました♪



当山の水琴窟の音はお参りされた全ての人達に響くようにと、住職が道場から帰ってきた頃に制作されて今日に至ります♪長年の月日が流れ、此度雰囲気を変えてみようとして白い石を敷き詰めて涼をイメージしてみました♪なかなかの出来栄えであります♪

夕陽🏠とそうちゃん♪

